

平成 28 年 11 月 30 日
商 工 中 金

地域ブランド「石垣の塩」で地域経済をけん引する 株式会社石垣の塩の設備投資と新商品開発を金融面からサポート！

商工中金は、各地域の地方公共団体や関係機関等と連携しながら、「地域経済の活性化」や「地域雇用の創造」に貢献する中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（那覇支店）は、株式会社石垣の塩（本社：沖縄県石垣市、代表者：東郷 清龍氏）に対し、生産体制の強化や新商品開発等に必要な資金 3 千万円を融資しました。

株式会社石垣の塩は、石垣島の地域ブランドである「石垣の塩」を製造する製塩業者です。今回、同社は、気候や自然環境の変化等に対応した製塩の高効率化を実現するための製塩装置を導入して、品質や生産性の更なる向上を図るとともに、「石垣の塩」のラインナップを拡充する事業計画を策定しました。併せて、これまで主に県外から仕入れていたペットボトル容器を内製化するための製造ラインを新設予定であり、自社のコスト低減を目指しています。なお、これらの設備投資に際しては、「ものづくり補助金」の採択を受けて、補助事業を実施中です。

商工中金は、同社の取組みが地域経済の活性化に貢献するものと高く評価し、借入申込み段階から、沖縄県中小企業団体中央会と事業計画の策定支援等において連携し、沖縄県と商工中金の独自の制度融資である「組織強化育成資金」を活用して、事業実施に必要な資金を融資しました。

商工中金は、公的金融機関で唯一のフルバンキング機能を有する機関として、地方公共団体や地域金融機関等と連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【株式会社石垣の塩の概要】

所在地	沖縄県石垣市新川 1145-57	資本金	92 百万円
代表者	東郷 清龍	従業員数	16 名（平成 28 年 9 月現在）
業種	塩製業（塩及び塩関連商品の製造・販売）	設立	平成 9 年 8 月